

令和6年度 新羽地区社会福祉協議会事業計画

事業名	説 明
会 報 発 行	<p>①「ふくしの和」を年1回1月に発行し、町内全戸配布します。40号記念号として昨年以上に広報委員を充実させ、特別な紙面を計画します。</p> <p>②賛助会員の方への情報開示のために、「社協ニュース」を年に数回発行しカラー化します。活動団体への助成事業など、広報活動を活発的に行いたいと計画しています。</p> <p>③港北区社協のホームページ内に新羽地区のページを開設し、広報活動の充実を計画していきます。</p>
研修・施設見学	福祉に対する気付きを深めるために研修（講演会・施設見学など）を企画していきます。
児 童 福 祉	新羽小学校・新田小学校の新入学児童へ、登下校時の交通安全を願って黄色い帽子を購入し、入学式で進呈します。さらに学校と協議しながら、新羽地区社協として支援できることはないか模索します。
在 宅 援 護	独居高齢者世帯や見守り世帯などへ、新羽地区民生委員・児童委員協議会員が慰問品を持って訪問し、支援につながるようにします。
助 成 活 動	<p>助成金の申請型を継続します。活動団体の支援の充実を図ります。町内会に呼びかけ新規団体の掘り起こしを続けます。</p> <p>① 事業支援 ボランティア支援・子育て事業支援 子育てサロンたんぽぽにっば・新羽の未来をつくる会・ダイニング28（にっば）、その他の活動団体の活動に対して支援していきます。事業のよりよい充実と拡大を応援します。</p> <p>② 連合町内会との協力 住民の交流となる各行事へ助成します。 令和3年度から始まった第4期福祉保健計画（通称：ひっとプラン）の健康づくり部会、情報発信部会、住民交流部会 の3部会の活動を、連合町内会と連携しながら支援していきます。</p> <p>③ その他の助成団体への支援 町内で活動している団体への助成を行います。</p>
賛助会員の募集	社協活動を広く知ってもらうため、リーフレットの内容を刷新し、町内会を通じて配布していただき、事業への周知を計ります。
年未たすけあい 運 動	町内会を通じて募金をお願いをしています。要援護者への慰問金のお届けは新羽地区民生委員協議会員にお願いしています。社会福祉団体、社会福祉施設への助成も行います。
自 主 事 業	認知症への理解を深めるきっかけ作りとして、認知症の支援のシンボルカラーである「オレンジ色の花」を植えます。以前作ったマグネット（避難所の表示）の指定避難所が変更になったため、修正シールを南町内会に配ります。
総会・会議	<p>総会を年1回行います。</p> <p>常務理事会は月1回のペースで開催し、各事業についての審議をして、決定します。会議には、監事にご出席いただきます。</p> <p>事務局会議は随時開催します。</p> <p>その他、区、市の社協会議・事務局会議等に参加します。</p>